

令和6年6月吉日

関係機関の長 殿

富山大学 五福地区技術部
技術部長 中 茂樹

「第11回ガラス工作技術シンポジウム」の開催について（通知）

拝 啓 時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

この度、富山大学において、技術者相互の技術向上を目的とした「第11回ガラス工作技術シンポジウム」を、別紙要項のとおり開催する事となりましたので、お知らせ致します。

つきましては、貴学、貴研究機関に所属するガラス工作技術者並びに関連する技術職員にご周知していただくとともに、ご参加いただきますようご配慮の程、宜しく願い申し上げます。

敬 具

令和6年6月吉日

関係各位

富山大学五福地区技術部
技術部長 中 茂樹

「第11回ガラス工作技術シンポジウム」開催のご案内

この度、富山大学において、標記シンポジウムを開催する運びとなりましたのでご案内申し上げます。

「ガラス工作技術シンポジウム」は、益々高度になる研究の要求に応えるべく、技術者の知識の伝承及び研究者への技術支援体制の向上を目的に開催しております。

シンポジウムの開催にあたり、ガラス工作の成果はもとより、創意工夫、失敗及びその解決方法などをご報告いただき、また、実技を通じた交流により参加者同士の活発な意見交換を通じて、知識と技術の共有を図れるような有意義な会にしたいと考えております。

詳細につきましては、別紙開催要項ならびにCONNECTのHPに掲載しておりますのでご覧下さい。

〔問合せ先〕

第11回 ガラス工作技術シンポジウム実行委員会
(担当) 豊岡 伸安

〒930-8555

富山県富山市五福 3190

TEL/ FAX : 076-445-6880

E-mail: toyoi104@adm.u-toyama.ac.jp

第11回ガラス工作技術シンポジウム 開催要項

本シンポジウムは、ガラス工作技術者が日常業務で携わるガラス工作に関する加工技術、創意工夫の他、実験実習、地域貢献などについて発表し、また、実技によりガラス加工技術の疑問や実習、依頼製作の問題などを参加者同士が検証、検討することで技術、知識の共有、意見交換、または議論を行い、参加者同士の交流を深めることを目的とし、参加者同士の学び合いの場としての活用を望みます。

1. 開催日時 令和6年9月12日(木) 13:00～17:30 (12:00より受付)
令和6年9月13日(金) 9:00～17:00
(時間帯については、プログラム内容により変更になることがあります。)
2. 開催場所 富山大学 理学部 HP URL : <http://www3.u-toyama.ac.jp/sci/>
特別講演・報告会 : B243 多目的ホール
技術交流会 : C303 コラボレーション化学実験室
A134 ガラス工作室
五福キャンパスアクセス URL : <https://www.u-toyama.ac.jp/access/campus-access/gofuku/>
理学部 多目的ホール URL : http://www3.u-toyama.ac.jp/alumni4/old/Branch/SAA_Toyama_Branch_Meeting_place_2020.pdf
3. 特別講演 富山大学研究推進機構 水素同位体科学研究センター
講師 田口 明
4. 技術報告_発表内容
ガラス実験装置・器具の製作方法、改良等の技術報告
ガラス加工に必要とされる設備、治具等の紹介
実習や地域貢献等の報告 等
5. 発表形式 口頭発表
6. 技術交流会 参加者からの議案について実技により参加者同士で検討、検証を行い解決、改善、効率化を模索する。また、製作方法、加工技術についての提案や、紹介。技術、知識の共有を図る。また、業務の近況についてなど情報交換を行う。

次ページへ

7. 見学会 グラスアートヒルズ富山（富山ガラス工房他）

URL : <https://toyama-garasukobo.jp/>

8. 参加費 シンポジウム参加費 1,000 円

（1 日目終了後に親睦会を開催予定です。シンポジウム参加者の方に別途お知らせを差し上げます）

9. 参加申し込み等

発表参加締切日： 令和 6 年 7 月 26 日（金）

技術交流会議案締切日： 令和 6 年 7 月 26 日（金）

予稿提出締切日： 令和 6 年 8 月 20 日（火）

聴講参加締切日： 令和 6 年 8 月 9 日（金）

10. 開催案内ホームページ

「全国国公立機関ガラス技術者の会 CONNECT」ホームページ

URL : <https://www2.tagen.tohoku.ac.jp/tech/glass/connect/index.html>

シンポジウム参加ご希望の方は、ホームページから直接お申し込みください。

11. 技術交流会の議案について

検討議案については事前に募集を行います。

当日の議案の提案も歓迎しますが準備が必要な場合もありますので事前の提案をお願いします。

- ・ ガラス加工技術の疑問
- ・ 基礎的な技術の確認
- ・ 効率の良い製作方法の検討
- ・ 学生実習の内容について 等

バーナーハンドワーク、ガラス旋盤、その他ガラス加工技術、今更聞くのは気が引ける基礎的な内容から難易度の高い内容まで幅広く募集いたします。

設備が対応できない、材料等準備ができないなど、内容によっては当日の検討議案にできない場合があります。ご了承下さい。

技術交流会の議案は ihmmaorg@adm.u-toyama.ac.jp にて受け付けます。